

AXIS Camera Station S1232 Rack Recording Server

柔軟で拡張性の高い録画サーバー

強力なコンポーネントを搭載し、高いパフォーマンスと強力なアプリケーションや機能をサポートする、安全で拡張性の高い録画サーバーです。AXIS Camera Station Proのライセンスと、柔軟なストレージおよび複数の冗長設定が可能なRAID設定が含まれています。また、Trusted Platform Module (FIPS 140-2 level 2認定) により、すべての暗号化キーと証明書を安全に保存できます。ストレージの選択が可能な2つのバリエーションがあります。設定済みのソフトウェアがあらかじめインストールされています。さらに、すべての対応製品をワンプライスリストで提供し、ワンストップショップが可能です。加えて、「ハードドライブ返却不要サービス」、「翌営業日オンサイトサポート」、「5年保証」などのサービスも提供しています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > RAIDを含む柔軟性の高いストレージオプション
- > 16 TBと32 TBの2つのバリエーションで提供
- > 32のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > 広範なサポートと5年間保証



AXIS Camera Station S1232 Rack Recording Server

バリエーション
S1232 Rack 16 TB
S1232 Rack 32 TB

ライセンス
ハードウェアに紐づけされた32の
AXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンス
と10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加
のライセンス (別売) を使用してアップグレードできま
す。

システムの拡張性
小売業シナリオで128個のドア、録画ビットレート最
大500メガビット/秒、64ビデオチャンネル、4メガピ
クセル、30フレーム/秒に対応。
ストレージの概算については、AXIS Site Designerを
確認してください。
AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追
加して拡張可能。
AXIS Audio Manager Proを使用して同時に200の音声
ストリームに対応可能。
アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対
応。
試験済み:
20台のライブビュークライアント
3台のクライアントが重負荷の再生またはスクラビン
グ操作を実行

ハードウェア

プロセッサ
Intel® Xeon® Eプロセッサ

メモリー
16 GB × 2¹

ストレージ
S1232 Rack 16 TB
ホットスワップ可能なエンタープライズクラスHDD
HDDスロット総数:4
空きHDDスロット:0
すぐに利用可能なストレージ :RAID 5以降の12 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量 :16 TB (4x4
TB)
S1232 Rack 32 TB

ホットスワップ可能なエンタープライズクラスHDD
HDDスロット総数:4
空きHDDスロット:0
すぐに利用可能なストレージ :RAID 5以降の24 TB
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量 :32 TB (4x8
TB)

RAID
工場出荷時のRAIDレベル:5
サポートされているRAIDレベル:0、1、5、6、10

電源
600 Wのホットプラグ冗長電源×2 (付属)
(100~240 V AC、7.1~3.6 A、50/60 Hz)

消費電力
標準: 127 W (433 BTU/h)
最大:158 W (539 BTU/h)

コネクター
フロント側:
USB 2.0 x 1
1x iDRACダイレクトポート
リア側:
USB 2.0 x 1
USB 3.2 x 1
VGA x 1
シリアルポート x 1
1x iDRAC 専用イーサネットポート
RJ45 1 Gbps x 2

ビデオ

ビデオストリーミング
ビデオのローカル表示非対応
Axisデスクトップターミナルをご利用ください。

認証

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-3-2、
EN 61000-3-3、FCC Part 2 and 15 Class A、
ISED ICES-003 Class A、
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、KS C 9832 Class A、
KS C 9835、VCCI 32-1 Class A、BSMI

安全性
IEC/EN/UL 62368-1、EN 62311、
NOM-019-SCFI-1998、IS 13252

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録
画ドライブに対応
FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM
2.0)
SBOM
セキュアブート

1. 2024年9月1日以前に製造されたユニット: 2x 8 GB

概要

オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024²
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり
オペレーティングシステムドライブ: 480 GB SSD³

リモートサーバー管理
iDRAC 9ベーシックライセンス

動作温度
10° C~35° C (50° F~95° F)
湿度:8%~80% RH (結露不可)

保管条件
湿度 :5~95% RH (結露不可)

寸法
高さ: 42.8 mm (1.69 in)、1Uシャーシ
幅: 482 mm (18.98 in)
奥行 (ベゼルを除く): 585.3 mm (23.04 in)
奥行 (ベゼルを含む): 598.9 mm (23.58 in)
製品設置奥行き⁴: 563.3 mm (22.18 in)
ラックレール:
タイプ: 固定式、角穴
レール最小深さ⁵: 622 mm (24.49 インチ)
レール調整範囲⁶: 608~879 mm (23.94~34.61 in)
詳細については、『Dell EMC Enterprise Systems Rail Sizing and Rack Compatibility Matrix』を参照

重量
S1232 Rack 16TB 12.9 kg (28.44 lb)
S1232 Rack 32TB 12.7 kg (28 lb)⁷

付属品
Dell Ready Rails 1Uスタティックレール、ラックPDU
用電源コード2x C13~C14 (壁面プラグ電源コードは
付属していません)

オプションアクセサリー
Axisワークステーション
エンタープライズハードドライブ
その他のアクセサリーについては、axis.comを参照

サービス
翌営業日オンサイトサポート
ハードドライブ返却不要サービス

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

輸出管理
本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

サステナビリティ

物質管理
EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照。

材料
再生プラスチックの含有率: 65.0% (ポストコンシューマリーサイクル材)⁸
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

- 2025年7月以前に製造されたユニット: Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise LTSC 2021
- 2024年9月1日以前に製造されたユニット: 240 GB SSD
- フロントラックポストの外側表面から製品背面までを測定。
- フロントラックポストの外側の面からレールの端までを測定。
- 前面と背面のラックポストの外側に面する面間の許容距離
- 2024年9月1日以前に製造されたユニット: 12.9 kg (28.44 lb)
- プラスチック部品に適用されるEPEAT基準のガイダンスに従い、製品に含まれるプラスチックの総量 (重量) に対するパーセンテージで測定。

AXIS Camera Station Pro

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、
*axis.com*でAXIS Camera Station Proのデータシートを
参照してください。

注目の機能

SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。